

所管課		健康増進部保険年金課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第2章 共生共感都市			08 社会保障			01 国民健康保険制度を適正に運用する									
	事業：後期高齢者医療保険基盤安定制度繰出金										整理番号	1260				
目的	低所得者や被用者保険の被扶養者の保険料を軽減するため、一般会計からの繰出金により補填する。															
目標	高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用。															
事業費・財源	事業費（決算額）（千円）		201,845		コスト情報・評価	総コスト（千円）		202,639		総合評価 B 評価理由	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		50,461		内訳	事業費		201,845		効率性		A			
		国府支出金		151,384			人件費		794		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0		事業目的達成のため、適正な手段・経費で当事業を実施した。					
		その他特定財源		0			一人あたり（円）		1,795							
							世帯あたり（円）		4,297							
	貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	後期高齢者医療制度を適正に運用した。									
今後の方向性	後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用。															

事業 優先順位		1	細事業：後期高齢者医療保険基盤安定制度繰出金					整理 番号	01	
目 的		低所得者や被用者保険の被扶養者の保険料を軽減するため、一般会計からの繰出金により補填する。								
目 標		高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用。								
事業 実施主体		直営	事業開始 年	平成20年度	根拠 法令	高齢者の医療の確保に関する法律				
事業費・財源	事業費 財源内訳			平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数 参 考			平成24年度	比 較
		事業費（決算額）（千円）		201,845			総コスト（千円）		202,639	
		一般財源		50,461			事業費		201,845	
		国府支出金		151,384			人件費		794	
		地方債		0			公債費		0	
		その他特定財源		0			一人あたり（円）		1,795	
				0			世帯あたり（円）		4,297	
				0			職員数（人）		0.10	
				0			再任用職員数（人）		0.00	
		今後の方向性		低所得者や被用者保険の被扶養者の保険料軽減部分に係る財源を大阪府と市が3：1の割合で負担し、一般会計から特別会計への繰出金により補填する。						
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	保険料均等割額の軽減（H24年度実績）合計6515人 ①7割軽減4974人②5割軽減224人③2割軽減741人④5割軽減（被扶養者）576人					
	A	A	B							

事業：後期高齢者医療保険基盤安定制度繰出金

1. 事業の概要

低所得者や被用者保険の被扶養者の保険料軽減分に係る財源を大阪府と市が3:1の割合で負担し、一般会計から後期高齢者医療特別会計に繰出した後、大阪府後期高齢者医療広域連合に納付した。

細事業：後期高齢者医療保険基盤安定制度繰出金

1. 細事業の概要

繰出金	合計	201,844,901 円	
		(保険料の均等割軽減対象	6,515 人)
(内訳) 高齢者の医療の確保に関する法律第 99 条第 1 項	187,199,179 円		
(所得の少ない者に係る保険料の減額)			
均等割 7 割軽減 4974 人、5 割軽減 224 人、2 割軽減 741 人		小計	5,939 人
高齢者の医療の確保に関する法律第 99 条第 2 項	14,645,722 円		
(被扶養者であった被保険者に係る保険料の減額)			
均等割 5 割軽減 (被扶養者) 576 人		小計	576 人
うち府費負担金	151,383,675 円		
繰出完了年月日	平成 25 年 3 月 15 日		